

## 第6編 社会教育

### 第1章 社会教育の推進

#### 第1節 概 況

新しい時代の要請に応え、多様な教育機関の連携・協力により様々な学習機会を提供するとともに、家庭教育支援施策の充実、少子高齢社会を見据えた学習機会の充実と社会参加の促進、家庭や地域社会における教育力の充実などを一層推進し、生涯学習社会の構築に向けた社会教育の推進に努めた。

#### 1 社会教育委員会議

当会議は、社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言するため、社会教育法に基づき設置されており、学校教育関係者、社会教育関係者、家庭教育関係者、学識経験者10名で構成されている。

平成30年度は、定例会を7月26日、臨時会を2月14日に開催し、主に「地域学校協働活動」について意見を伺った。また、11月26日に県内における「地域学校協働活動」の視察を実施した。

### 第2章 成人教育の拡充

#### 第1節 成人教育

#### 1 ぐんま県民カレッジ

「ぐんま県民カレッジ」では、県教育委員会が提供する各種講座を主催講座、市町村や高校・大学、博物館等施設など連携機関が提供する講座を連携講座と位置づけている。

本年度は次の講座を主催講座として実施した。

##### (1) ぐんま県民カレッジ「オープンキャンパス」大学等出前講座

会 場	講 座 名	受講者数
中部教育事務所 (榛東村南部コミュニティセンター)	親子のステキな関係づくり ～今すぐできる子育てのコツ～	延べ 70人
西部教育事務所 (安中公民館・藤岡市総合学習センター・富岡市生涯学習センター)	延ばそう！健康寿命 ～今からはじめるカラダいきいき講座～	62
吾妻教育事務所 (中之条合同庁舎)	高齢期をより健康で過ごすために ～知っておきたい医療知識～	44
利根教育事務所 (利根沼田振興局)	あなたは大丈夫？災害への備えと行動	97
東部教育事務所 (太田合同庁舎会議用庁舎)	「子どもとのかかわり方」を考える	83

##### (2) ぐんま県民カレッジ「地域の学校開放講座」

開設学校名	講 座 名	受講者数
前 橋 工 業 高 校	ものづくり教室 椅子の製作	12人
桐 生 工 業 高 校	世界で1つだけ！！型染でオリジナルエコバック作り	6
新 田 暁 高 校	初級ワードパソコン講座	16
	食品製造実習 飾り巻き寿司	19
太 田 工 業 高 校	こどもロボット教室	11
	ものづくり体験「クリスマスケーキ教室」	15

尾瀬高校	群馬の自然と食を学ぶ	19
利根実業高校	小中学生夏休み利根実業おもしろ体験講座	19
藤岡北高校	こどもたちのためのやさしい農業教室	8
安中総合学園高校	パンフレットの作成 (Word) スイーツと焼き菓子づくり・蕎麦打ち体験	2 20
吉井高校	上野三碑連続講座	85
豊学校	ハートでコミュニケーション～ろう学校へようこそ～	22
前橋高等特別支援学校	ふれあい講座 生徒との交流を通して	26
二葉高等特別支援学校	ふたばいきいき体験講座 ～もっと知ってほしい ふたばのこと、肢体不自由のこと～	1

## 2 社会教育における人権教育

県民一人一人が、人権の意義やその重要性についての正しい知識や豊かな人権感覚を身に付けるとともに、真に人々の人権が尊重される地域社会づくりを目指し、群馬県人権教育充実指針に基づき、啓発や学習機会の提供、指導者の養成を図り、各種事業を実施した。

### (1) 集会所等における人権教育推進事業

補助金 3,404千円 実施数 63か所 16市町村

### (2) 人権教育指導者養成講座事業

委託費 1市町村あたり78千円 委託数 5市町村

### (3) 人権教育指導者研修会

人権教育推進の中核となる指導者の資質向上のための研修として、各教育事務所の主管による人権教育指導者研修会を実施した。

## 第2節 家庭教育支援

家庭教育を社会全体で応援し、各家庭が主体的に家庭教育に取り組むため諸事業を実施し、家庭教育の充実・振興を図った。

### 1 ワクわく子育てトークン～ぐんまの親の学びプログラム～普及実践

・「ぐんまの親の学びプログラム」を活用した講座を「ワクワク子育てトークン」を、県社会教育主事がファシリテーターとなり、要請のあった県内の学校、公民館等で実施した。(県内88箇所、受講者3505人)

・ファシリテーター養成講座を実施した。(受講者：68人)

### 2 ぐんまの家庭教育応援フォーラムの開催

家庭教育支援実践者による講演や現所在地域で活動している家庭教育支援チームの取組などを参考に、関係者が家庭教育支援への具体的な取組について考え、実際に活動するための契機とした。(11月17日開催 参加者187人)

### 3 職場内家庭教育研修講師派遣

「群馬県いきいきGカンパニー(所管：労働政策課)」認証企業における職場内家庭教育研修会に、講師を派遣した。(派遣数1件)

### 4 家庭教育支援チーム

市町村と連携し、子どもの居場所づくりや体験活動に取り組む既存の団体等に対して「家庭教育支援チーム」の結成について研修会等で働きかけた。

文部科学省認定 家庭教育支援チーム登録数 平成30年度新規登録1チーム(計6チーム)

### 5 地区別家庭教育支援連携モデル事業

各地区における家庭教育支援の体制を整備し各団体等の連携した取組を推進するため、教育事務所単位で各団体等が連携したモデル事業を実施した。(3地区(西部・利根・東部)256人)

## 6 地区別家庭教育支援連携会議の実施

保護者、祖父母世代、学校、地域活動団体、事業者等の関係者が、家庭教育の重要性を再認識するとともに、各地区における家庭教育支援の体制を整備し各団体等の連携した取組を推進するため、教育事務所単位で会議を実施した。(各教育事務所合計10回実施 参加者425人)

## 7 家庭教育電話相談事業

乳幼児から高校生くらいまでの子どもを持つ保護者等を対象に、育児やしつけ、健康など家庭教育上生ずるいろいろな悩みや相談者自身の悩みなどについて、電話による相談に応じた。

相談員 23人

相談日時 火～土曜日(10時30分～12時30分、13時30分～15時30分、16時30分～18時30分)

相談件数 1,407件

## 第3節 学校・家庭・地域の連携

### 1 放課後子ども教室

全ての子どもたちが放課後を安全・安心に過ごせるよう、地域の方々の協力を得て、学校の余裕教室などを活用した多様な体験活動等(学習機会の提供、スポーツや文化活動、地域住民との交流活動)の機会の提供を推進した。

実施：21市町村(53教室)

内訳：桐生市、伊勢崎市、沼田市、渋川市、藤岡市、榛東村、下仁田町、甘楽町、中之条町、長野原町、嬭恋村、草津町、高山村、東吾妻町、片品村、川場村、昭和村、みなかみ町、明和町、千代田町、大泉町

### 2 学校支援センター推進事業

各教育事務所において、学校支援センターの一層の充実と活性化に向け、ボランティア活動を調整するコーディネーター等の養成や資質向上等を図るための研修会等を実施した。

主管事務所	実施日	参加者数(人)
中部教育事務所	7月26日	158
西部教育事務所	9月12日	130
吾妻教育事務所	5月23日	57
利根教育事務所	8月8日	65
東部教育事務所	7月5日	150

### 3 地域学校協働活動(地域学校協働本部)

学びによるまちづくりや、地域課題解決型学習、地域人材育成、郷土学習、地域行事への参加、ボランティア・体験活動、学校周辺環境整備などの取組を、地域と学校が連携・協働して行う活動を推進した。

実施：5市町村(8本部)

内訳：沼田市、下仁田町、南牧村、中之条町、片品村

### 4 地域と学校のパートナーシップ推進事業

各教育事務所において、子どもたちの地域と学校の連携・協働を促進するための講演会等を開催するとともに、社会教育主事による学校訪問等を実施した。

#### (1) 地域と学校のパートナーシップ推進フォーラム

主管事務所	実施日	参加人数(人)
中部教育事務所	9月1日	161
西部教育事務所	9月12日	130
吾妻教育事務所	10月12日	174
利根教育事務所	10月5日	135
東部教育事務所	11月29日	91

(2) 社会教育主事の学校訪問

中部教育事務所15回、西部教育事務所56回、吾妻教育事務所32回、利根教育事務所17回、東部教育事務所20回(計140回)

## 5 外部人材を活用した教育支援活動

民間企業・団体等を中心として多様な経験や技能を持つ外部人材等の参画により、特色・魅力のある教育プログラムを企画・実施する活動を推進した。

実施：9市町村（15箇所）

内訳：上野村、神流町、下仁田町、嬭恋村、高山村、川場村、昭和村、板倉町、千代田町

## 6 地域未来塾

学習が遅れがちな中学生等に対し、地域と学校の連携・協働による学習支援を行う活動を推進した。

実施：4町村（4教室）

内訳：南牧村、高山村、昭和村、千代田町

## 7 地域における家庭教育支援総合推進事業

地域人材の養成や家庭教育支援チームの組織化等を行い、身近な地域における保護者への学習機会の提供や親子参加型行事等を実施することで、家庭教育支援を総合的に推進する活動を推進した。

実施：2村（2箇所）

内訳：榛東村、南牧村

# 第3章 指導者の発掘・養成と活動の促進

## 第1節 社会教育行政職員の研修の充実等

### 1 社会教育行政職員研修

(1) 県社会教育主事等研修会	71人
(2) 地区別社会教育主事等研修講座	382人
(3) 図書館司書実務研修	209人
(4) 社会教育推進セミナー	162人
(5) 市町村職員のための社会教育実践研修	31人

### 2 社会教育指導者研修

新任社会教育委員研修会 147人

### 3 視聴覚教育指導者養成研修

教育メディア指導者養成講座 修了者 2人

### 4 市町村の社会教育指導者の確保等

市町村における社会教育の充実を図るため、社会教育主事の養成・確保に努めるとともに、社会教育主事派遣事業を実施した。

#### (1) 派遣事業

社会教育主事特別派遣 6町村6人

#### (2) 社会教育主事養成事業

社会教育主事講習（国立教育政策研究所社会教育実践研究センター）

講習期間及び受講者数

ア 7月23日～8月24日 4人

イ 1月21日～2月27日 8人

## 第4章 教育メディアの整備と効果的活用

### 第1節 教育メディアの整備

#### 1 視聴覚ライブラリーの充実と利用

年1回、資料選定委員会を開催し、視聴覚資料の選定に関する協議を行い、選定された資料を県視聴覚センターに収集している。30年度は、人権、交通安全、情報モラル、長編アニメ分野の6作品を購入した。

利用件数

種別		件数
視聴覚教材	ビデオ	653
	CD	279
	DVD・BD	2,690
	16ミリ映画	30
	その他	1
計		3653
視聴覚機器	液晶ビデオプロジェクター	167
	スクリーン	68
	16ミリ映写機	13
	ノートパソコン	43
	その他	26
視聴覚教材ダビングサービス		304
計		621

#### 2 情報教育指導者養成

学校や公民館等社会教育施設における教職員を対象とした情報教育を推進するため、「教育メディア指導者養成講座」を開催した。

### 第2節 教育メディアの効果的活用

#### 1 教育テレビ番組「はばたけ！ぐんまの子どもたち」

子どもたちを取り巻く課題や、現場での取組の現状を幅広く紹介することで、教育行政への理解を深め、新たな支援活動に取り組むきっかけ作りとなることを狙いとして、教育番組を制作・放送した。

放送日	タイトル	放送日	タイトル
平成30年6月30日	前年度総集編	11月17日	対話が数学を深める！～高校生数学コンテスト&キャンプ～
7月7日	仕事も余暇もいきいきと！ ～特別支援学校の卒業生たち～	11月24日	再放送(29年度放送番組「群馬イノベーションアワード」)
7月14日	再放送(29年度放送番組「明るい介護の未来へ」)	12月1日	短歌を詠もう！歌人が学校に
7月21日	見て、触れて、感動！ 天文台・昆虫の森	12月8日	再放送(29年度放送番組「子どもたちの放課後対策」)
7月28日	再放送(29年度放送番組「育てよう！自然を愛する心」)	12月15日	総集編(ぐんまの特別支援教育(29年度放送番組4回の総集編))

8月4日	理解していますか？ネット問題	12月22日	再放送(30年度放送番組「理解していますか？ネット問題」)
8月11日	森と光と風に学ぶ！	12月29日	トップを目指せ！熱闘 科学の甲子園
8月18日	再放送(29年度放送番組「掘りおこせ！ぐんまの歴史」)	平成31年1月5日	頑張れ！小さな伝統芸能伝承者
8月25日	文化を学ぶ高校生の挑戦！全国総文祭	1月12日	Let's enjoy English! II～これからの英語教育～
9月1日	もっと活用！県立図書館	1月19日	湿原からの贈りもの～芳ヶ平湿地群の環境学習～
9月8日	活躍！高校生のボランティア・地域の宝は世界の宝	1月26日	再放送(29年度放送番組「誇ろう！郷土のかるた文化」)
9月15日	再放送(29年度放送番組「みんなで支えよう！地域の子ども」)	2月2日	よりよい部活を目指して！～活躍する外部指導者 Part I～
9月22日	地域に広がれ！青少年教育活動の輪	2月9日	よりよい部活を目指して！～活躍する外部指導者 Part II～
9月29日	再放送(29年度放送番組「エンジョイスports!」)	2月16日	再放送(30年度放送番組「挑め！未来の技術者たち」)
10月6日	ぐんまスーパーキッズプロジェクト	2月23日	ぼくらの繭が校旗になった
10月13日	再放送(29年度放送番組「みんなが主役！高校総文」)	3月2日	再放送(30年度放送番組「動物から学ぶ『いのち』の大切さ」)
10月20日	挑め！未来の技術者たち	3月9日	エンジョイスports II (群馬のサッカー)
10月27日	道徳科の時間が始まる	3月16日	再放送(30年度放送番組「見て、触れて、感動！天文台・昆虫の森」)
11月3日	目指せ！未来のグローバルリーダー	3月23日	ダンス・ダンス・ダンス
11月10日	動物から学ぶ『いのち』の大切さ	3月30日	総集編(30年度番組の総集編)

## 第5章 社会教育関係団体の育成

社会教育関係団体の社会的、公共的意義は極めて大きく、社会教育推進の原動力として果たす役割も大きい。しかし、一般的に、社会教育関係団体は財源基盤が弱いため、その自主性を尊重しながら、財政支援を行った。

### 第1節 補助育成団体

団 体 名	補助金額	団 体 名	補助金額
群馬県公民館連合会	150千円	群馬県特別支援学校PTA協議会	90千円
群馬県PTA連合会	140	群馬県国公立幼稚園・こども園PTA	
群馬県高等学校PTA連合会	80	連絡協議会	80
群馬県ユネスコ連絡協議会	80	群馬県視聴覚ライブラリー連絡協議会	50
日本ボーイスカウト群馬県連盟	230	(公社) 群馬県子ども会育成連合会	900
群馬県社会教育委員連絡協議会	80	(一社) ガールスカウト群馬県連盟	170
群馬県地域婦人団体連合会	610		

### 第2節 PTA活動

社会の変化に主体的に対応できる能力を養い、たくましく思いやりの心に満ちた児童・生徒の育成をめざして、家庭、学校、地域を結ぶPTA活動の活性化に努めた。

団 体 名	単位PTA数	事 務 局
県国公立幼稚園・こども園PTA 連絡協議会	69団体	高崎市立塚沢幼稚園内 027-362-0715
県PTA連合会	468団体	県生涯学習センター内 027-224-2816
県高等学校PTA連合会	81団体	県生涯学習センター内 027-223-3173
県特別支援学校PTA協議会	26団体	群馬県立館林高等 特別支援学校内 0276-71-1000
計	644団体	

#### 1 PTA指導者研修会

PTA活動の充実発展と指導者の資質の向上を図るため、幼・小・中・特別支援学校に関しては、教育事務所毎に地区別指導者研修会を実施した。

#### 2 PTA表彰

児童・生徒の健全な成長をめざして会員が協力し、顕著な業績をあげているPTAに対し、その功労に報いるとともに、PTA活動の今後の発展に資するため、次の団体を表彰した。

##### (1) 県教育委員会表彰

邑楽町立中野幼稚園PTA  
 前橋市立駒形小学校PTA  
 高崎市立東小学校PTA  
 太田市立沢野中央小学校PTA  
 渋川市立豊秋小学校PTA  
 富岡市立丹生小学校PTA  
 長野原町立第一小学校PTA  
 片品村立片品中学校PTA  
 群馬県立盲学校PTA  
 群馬県立前橋工業高等学校PTA  
 群馬県立尾瀬高等学校PTA

- 群馬県立板倉高等学校 P T A  
 (2) 文部科学大臣表彰  
 前橋市立前橋特別支援学校 P T A  
 高崎市立城東小学校 P T A  
 伊勢崎市立三郷小学校 P T A

## 第6章 社会教育施設の整備充実

### 第1節 市町村社会教育施設の整備

#### 1 市町村社会教育施設の整備

##### (1) 公民館

###### ア 公民館整備状況（平成30年度末）

		市	町	村	計
設置 状況	設置者数	12	13	6	31
	設置率（%）	100.0	86.7	75.0	88.6
	公民館数	169	29	10	208

###### イ 優良公民館表彰

###### (ア) 県教育委員会表彰

- 高崎市中居公民館  
 渋川市渋川東部公民館  
 藤岡市鬼石公民館  
 邑楽町公民館

###### (イ) 文部科学大臣表彰

- みどり市笠懸公民館  
 昭和村公民館

###### ア 図書館の整備状況（平成30年度末）

		市	町	村	計
設置 状況	設置者数	12	10	1	23
	設置率（%）	100.0	66.7	12.5	65.7
	図書館数	44	10	1	55

（注）公立図書館としては、他に県立図書館1館がある。

###### イ 優良図書館表彰

###### (ア) 県教育委員会表彰

- 太田市立中央図書館

###### (イ) 文部科学大臣表彰

- 高崎市立群馬図書館